

令和2年度 卒業生満足度アンケート結果について

本学では学修成果の点検と評価を目的に毎年、学位記授与式当日に卒業生全員を対象として「卒業生満足度アンケート」を全学的に実施している。アンケートは①「教育内容について（全15項目）」、②「教員について（全7項目）」、③「施設設備について（全11項目）」、④「各種支援について（全15項目）」、⑤「満足度・その他について（全7項目）」と⑥「記述質問（全7項目）」の大項目6領域とそれぞれに小項目があり、総計で55項目からなる。なお、令和元年度からは「教育内容について」に1項目、「施設設備について」に1項目をそれぞれ追加している。

1) アンケート回収率

過去3年間のアンケートの対象者数・回答者数・回答率は下表の通りである（表1）。なお、令和2年度に救急救命学科の第1期生が卒業し、3学部4学科そろって卒業生を送り出したため対象者数が増加している。

	対象者数	回答者数	回答率
平成31年度	137名	110名	80.3%
令和元年度	139名	126名	90.6%
令和2年度	162名	159名	98.1%

表1. 過去3年間のアンケート回収率

2) 全体の傾向

直近3年間の傾向として、①教育について（図1）、②教員について（図2）、③施設設備について（図3）、④各種支援について（図4）、⑤満足度・その他（図5）を各領域別に小項目の全体平均値を求めて学科別および全学部で比較した。①~⑤の全領域において柔道整復学科は過去3年間通じて平均点が4点以上を超えることが多く高い満足度を示した。特に教員についての満足度の高さが突出していた。また、全体的に得点が低かった鍼灸学部は徐々に得点が増加し年々満足度が上昇する傾向であった。特に令和2年度においては教員についての項目が高く4点を超えていた。なお、学科間での差が生じにくいであろう共用の施設設備に関する領域においても学科間で差が生じており、全体的に満足度の高い学科においては施設設備に関する満足度も高い傾向にあった。

3) 満足度の上位項目および下位項目

全55項目のうち上位5項目、下位5項目を抽出したものが表2である。直近3年間で上位5項目のうち「専門分野をしっかりと学ぶことができた（①教育内容について）」については毎年最高得点を示していることから、本学の医療専門職を育成するための教育の一端が評価されたものと考えられる。なお、令和2年度の上位5項目のうち、「教育について」が2項目、「教員について」が2項目、「満足度、その他」が1項目含まれていた。

一方で下位の5項目のうち「入学前より外国語への理解が深まった」、「パソコンの授業及び利

活用に興味を持つことができた」の2つは毎年下位5項目に含まれていることから大学としての対策が必要な項目である。

4) 今後の対策

得点の高かった項目については今後とも継続的な対応が求められる。一方で得点の低かった項目については学科ごとに対策が可能なものに関しては学科内で具体的な計画を立てて対応する必要がある。また、全学的な課題については教学マネジメント会議や全学教務委員会が中心となって対応していくことが重要である。

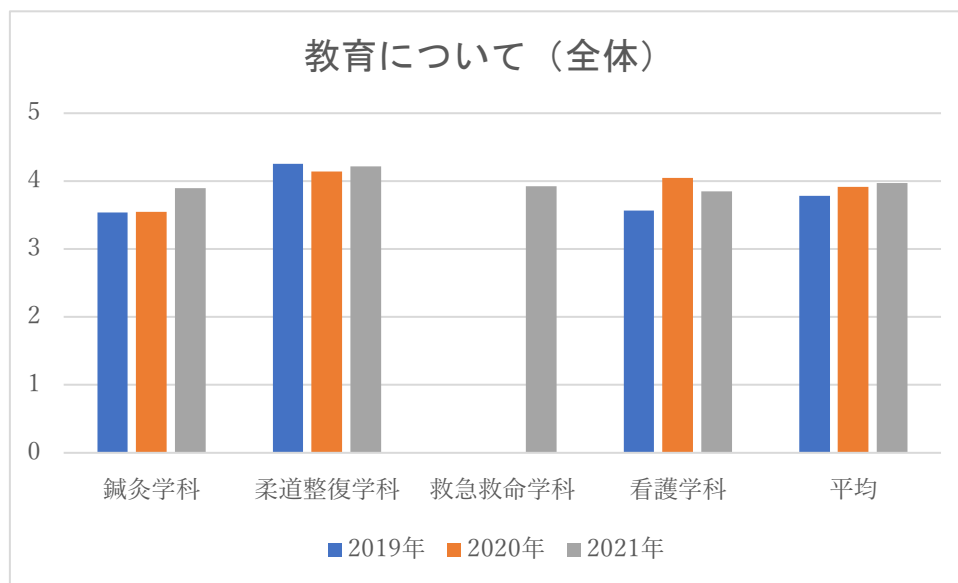


図1. 教育について

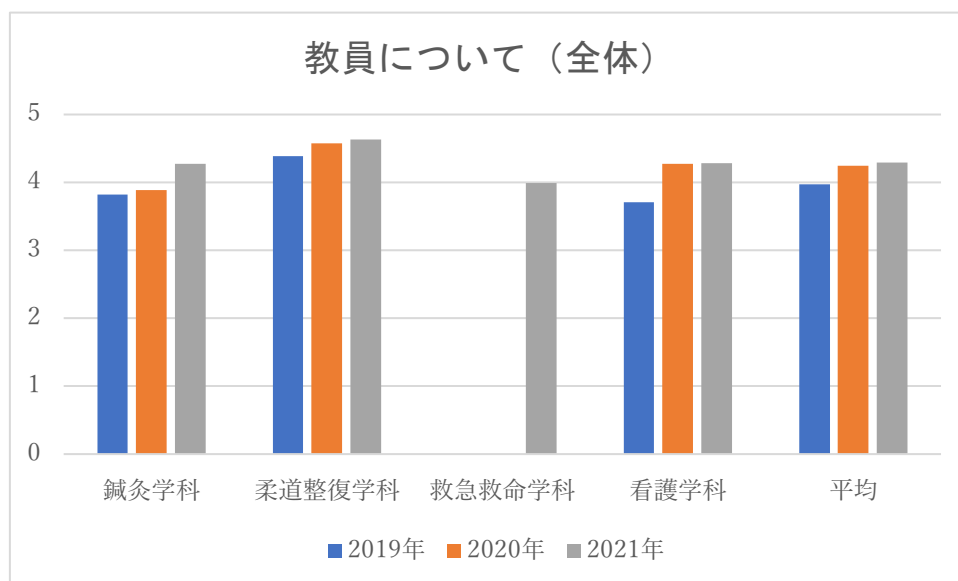


図2. 教員について

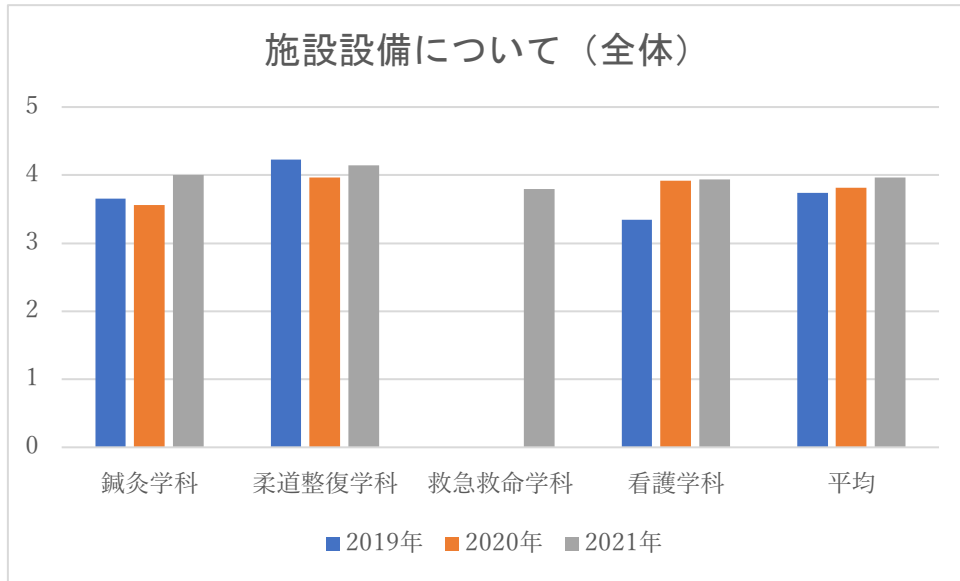


図3. 施設設備について

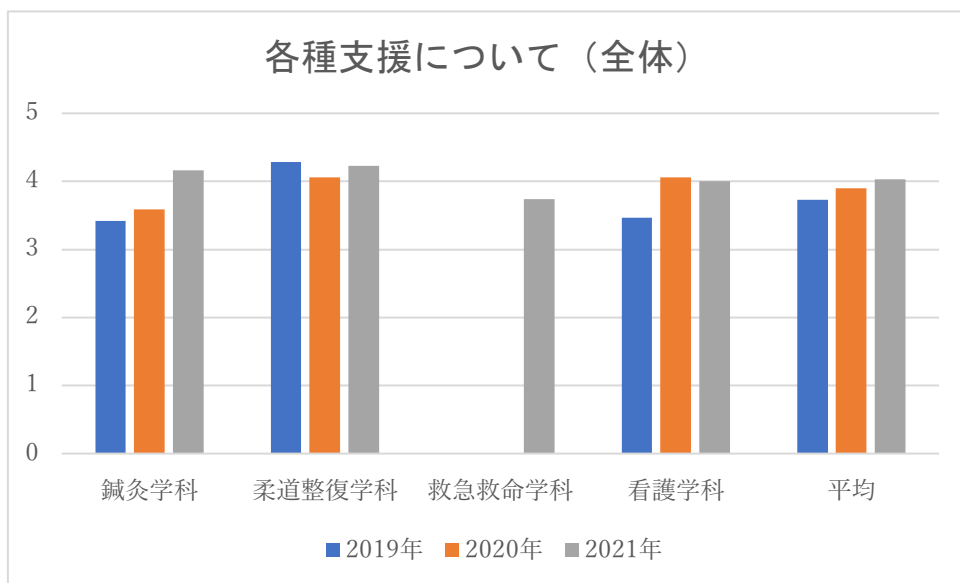


図4. 各種支援について

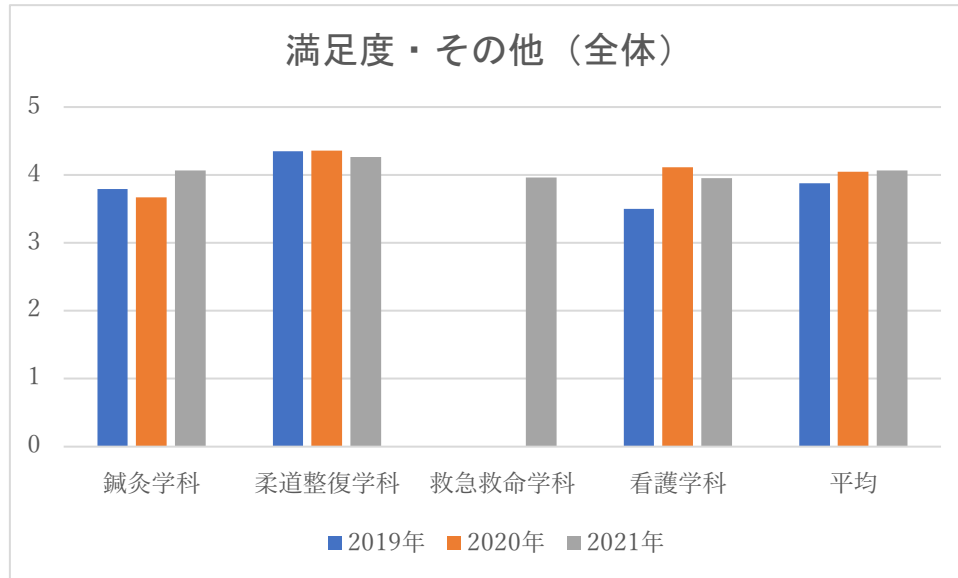


図5. 満足度・その他

令和3年3月卒業			
BEST	質問内容	得点	昨年度
1	専門分野をしっかりと学ぶことができた	4.52	1
2	授業以外でも相談に応じてくれる、親しみやすい先生が多かった	4.4	2
3	4年間を振り返ってこの大学で学ん良かったと思う	4.43	6
4	クラスアドバイザーによる指導、サポートが充実していた	4.4	3
5	国家試験合格に役立つ内容をしっかりと学ぶことができた	4.39	4
令和3年3月卒業			
WORST	質問内容	得点	昨年度
1	入学前より外国語への理解が深まった	2.97	1
2	パソコンの授業及び利活用に興味を持つことができた	3.41	2
3	本学の「教学の理念」を知っている	3.51	9
4	地元・地域との交流事業は充実していた	3.53	8
5	少人数で受講できる授業が多かった	3.59	7

表2-1. 令和2年度の上位5項目と下位5項目

令和2年3月卒業			
BEST	質問内容	得点	昨年度
1	専門分野をしっかりと学ぶことができた	4.38	1
2	授業以外でも相談に応じてくれる、親しみやすい先生が多かった	4.38	5
3	クラスアドバイザーによる指導、サポートが充実していた	4.37	22
4	国家試験合格に役立つ内容をしっかりと学ぶことができた	4.35	10
5	ゼミ担当教員による指導、サポートが充実していた	4.33	3
令和2年3月卒業			
WORST	質問内容	得点	昨年度
1	入学前より外国語への理解が深まった	3.23	1
2	パソコンの授業及び利活用に興味を持つことができた	3.37	2
3	学生食堂の広さは適切であった	3.45	6
4	学生食堂のメニュー、内容は適切であった	3.45	9
5	入学前教育が充実していた	3.51	3

表 2-2. 令和1年度の上位5項目と下位5項目

平成31年3月卒業			
BEST	質問内容	得点	昨年度
1	専門分野をしっかりと学ぶことができた	4.22	3
2	4年間を振り返ってこの大学で学ん良かったと思う	4.19	4
3	ゼミ担当教員による指導、サポートが充実していた	4.17	1
4	就職・進路に役立つ内容を学ぶことができた4.06	4.06	33
5	授業以外でも相談に応じてくれる、親しみやすい先生が多かった	4.06	2
平成31年3月卒業			
WORST	質問内容	得点	昨年度
1	入学前より外国語への理解が深まった	3.15	1
2	パソコンの授業及び利活用に興味を持つことができた	3.3	6
3	入学前教育が充実していた	3.38	5
4	地元・地域との交流事業は充実していた	3.42	2
5	少人数で受講できる授業が多かった	3.45	22

表 2-3. 平成 31 年度の上位 5 項目と下位 5 項目